

版せらしらね ねろしる報

●発行/昭和56年2月15日 白根市役所 新潟県白根市大字白根1235番地 ●電話0253(73)2111

No.58

●白根管内交通事故(1月末現在) 人身事故件数 5件 死者 1人 負傷者 4人

2月15日号

税金の申告は3月16日までに

今年も税金の申告時期になりました。申告を忘れると、みすみす不利な納税をしなければならぬこともあります。必ず三月十六日までに申告をしてください。

申告は各地区の相談日にされると便利です。相談日の日程は「広報しろね」二月一日号の九頁か「税務だより」をご覧ください。

農業所得のある人は
農業所得者には毎年、大農機具および特別経費などの申告書の提出をお願いしていますが、まだ提出していない人もいます。提出しないと、所得決定のさい不利になります。また、申告の当日に提出されると、その計算などで、長く待たなければなりません。早めに地域生活センターか、税務課まで提出してください。

贈与税の申告も忘れずに
贈与税は、人から財産をもらったときに、もらった人にかかる税金です。贈与税には六十万円の基礎控除があり、一年間(一月から十二月まで)にももらった財産の価額が六十万円以下の場合、贈与税はかかりません。六十万円を超えた場合は、その額から六十万円を差し引いた額に対し、贈与税がかかります。

申告書は自分で書きましよう
税金の申告書は、なるべく自分で書いてください。税務署や市税務課では、所得や税額の計算の仕方、申告書の書き方などについて相談を受けています。申告書の住所や氏名、扶養親族など自分でわかるものは、相談する前に記入してください。

にせ税理士に注意を
所得税や贈与税の申告時期になると、税金の計算など申告手続きを税理士に依頼する人が多くなります。正規の税理士がよく確かめてください。

税理士の資格のない人は、税務書類の作成を禁じられています。くれぐれも注意を。

おすすめします 青色申告を
事業経営者のみなさん、毎日の取引を帳簿につけて所得や税額を申告する「青色申告」にしてみませんか。青色申告にはいろいろな特典があり、経営の合理化にも役立ちます。

申請書は、三月十六日までに新潟税務署にお出しください。詳しくは、新潟税務署・税務相談室(☎025-237110)へ。

印かん登録は慎重に

最近、印かんによる事故や犯罪が増えています。印かん証明は、直接個人の財産に結びつく大切なものです。印かん登録をしたり、証明書の交付申請には本人が直接市役所に行き、次の手続きをしてください。

登録するとき身分証明を

印かんの登録は、本人が申請してください。登録を受けるときは、印かんのほかに、自動車などの免許証か、官公署で発行した写真の貼ってある身分証明書をお持ちください。

病氣などでやむを得ず代理人に依頼するとき、登録を受けようとする印かんのほかに委任したことを証明する書面が必要です。

代理人による登録申請の場合、本人の意思確認(照会書)を終えるまで、約1週間くらい印かん登録証と印かん証明書の発行はできませんのでご注意ください。本人が申請すれば、登録してすぐに証明書がもらえます。

印かん証明がほしいとき

本人でも代理人でも、印かん登録証を受け付けに提示されるだけで結構です。印かんはありません。

こんな印かんは登録できません

欠けているもの。ゴム印や、変形しやすいもの。住民登録されている以外の氏や名の彫ってあるもの。印影の大きさが、一辺の長さ8ミリ程度の正方形におさまるものや、一辺の長さが25ミリ程度の正方形におさまらないもの。印影を鮮明に表しにくいものなどが、登録できない印かんです。

市立図書館

新刊書そろえてお待ちしています

障害者に働く場を(清水寛) 愛と規律の家庭教育(J・ウィルクス) 精神遅滞児の教育(W・H・エラーズ) 精神薄弱児のこぼの指導、ちえ遅れの子のこぼの育て方(大熊喜代松) 心を閉ざした子どもたち(隠岐忠彦) 障害児の治療と教育(E・セガン) 情緒障害児(竹内清) ちえおくれの子の健康相談(長瀬又男) 幼児・児童の遊戯療法(深谷和子) 障害乳幼児の発達研究(J・ヘルムート) 症状と言葉(M・マニーニ) 障害児と遊び、障害児の手・道具(巡静一) 障害児の遊びと手仕事(森哲弥) 精神遅滞と言語障害(H・S・リリーホワイト) 幼児自閉症の研究(L・カナ一) 潜在非行(関根庄一) 子供たちの復讐(上・下巻)(本多勝一) この子がなぜ(望月一宏) 自己形成過程の子どもたち(竹中哲夫) 教育の原点を求めて(丸木政臣) 子供の個性を伸ばそう(吉岡たすく) 母親の条件・父親の条件(斎藤次郎) 田中角栄復権待望論(砂辺功) 古いものと新しいもの(森有正) コスモス・宇宙(上・下巻)(C・セーガン) 間違いだらけのクルマ選(徳大寺有恒) 鉄道の旅を楽しむ本(布川潔) 新潟百人選集(新潟内外新聞社) ふるさとの百年(新潟日報事業社) 良寛とその大愚の生涯(北川省一) 新潟長者番付特集(新潟内外新聞社) 新潟の理科ものがたり(小学校理科教育研究会) 一輪の愛をください(広瀬善順尼) 試験管ペビー(P・エドワーズ) 青春タイトルマッチ(近藤真彦) 両手で聖子(松田聖子) 片恋いのラブレター(三原順子) ほか多数

市立図書館は、火曜日と金曜日午後8時まで、平日と土曜日は午後5時まで開館しています。読書に、調べものにぜひどうぞ。

リクエストサービス、コピーサービスも行っています。詳しくは市立図書館(☎73-2810)へおたずねください。

「広報しろね」シリーズ集成と広報紙つづり表紙はいかが

五十五年四月号から五十六年三月号までの「広報しろね」のなかで、特に好評の「さとのうた」「あの日あるとき」「わが家のアイドル」「うちのおじいちゃん・おばあちゃん」などを一冊の本シリーズ集成にまとめ、希望する人に差し上げます。企画財政課広報係(☎211-2297)へ申し込んでください。ただし、希望したみなさんへは、三月十五日ごろお届けいたします。

また、広報しろねつづりの表紙も差しあげます。ほしい人は

広報広聴係へ連絡を。シリーズ集成、表紙とも部数に限度がありますので、希望する人は早めに申し込んでください。

県広報コンクール 広報しろねが入選

一月二十三日、県庁で昭和五十五年新潟県広報コンクールの審査が行われました。

この結果、広報紙市の部で「広報しろね十一月一日号」と、組写真「やっただぞ」白根の大瓶世界新記録を見事に達成」が入選しました。

これからも市民と市政を結び、パイプ役として、がんばります。どんなことでも結構です。ご意見、ご感想をお寄せください。

医学の進歩に 献体のご協力を

献体とは、自分の死後、遺体を解剖実習の教材として大学へ寄贈することです。私たちの健康を守る医師を育てるために、あなたも献体登録にご協力ください。

詳しくは、新潟大学医学部内新潟白菊会(☎025-2266161)へおたずねください。

離乳食実習

■とき 三月六日 ■受付時間 午後一時から一時三十分まで

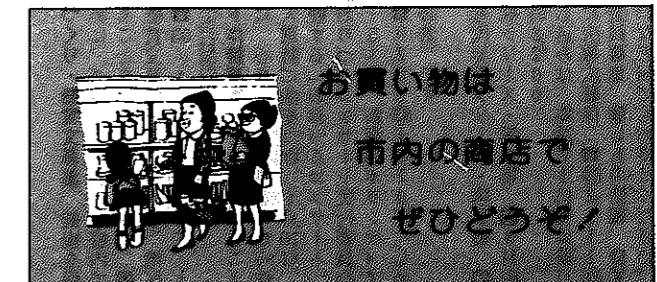
■ところ 母子健康センター

■対象者 五十五年十月生まれ

健康相談とミルクの支給

地区	時間	期日	会場
新飯田	午前9:30~11:30	3月2日	地域生活センター
庄瀬	午後1:00~3:00	3月3日	
茨曾根	午前9:30~11:30		
小林	午後1:00~3:00	3月4日	
白井	午前9:30~11:30	3月5日	
大郷	午後1:00~3:00		
鷺巻	午前9:30~11:30	3月6日	市役所(保健室)
根岸	午後1:00~3:00		
白根	午前9:30~11:30 午後1:00~3:00		

□注意 当日栄養ミルクの支給を受ける人は、印かん、母子手帳をお持ちください。



青少年健全育成市民会議にぜひ参加を

青少年を健やかに育てようと、市民総ぐるみで話し合いをもちます。ふるってご参加ください。

■とき 3月5日 午後1時30分から

■ところ 青年教育センター体育館

■講演 「青少年非行の現況と対策」
講師 県警本部少年補導官 稲村 武氏

固定資産課税台帳をご覧ください

昨年中に家屋の新築や増改築、土地の地目変換、分合筆などした人はぜひご覧ください。

■期間 3月2日から23日まで 午前8時30分から午後5時まで(ただし土曜日は正午まで、日曜・祝日は除く)

■ところ 市役所2階税務課

3月 燃えないゴミの収集日

セトモノ・ガラス類	大型ゴミ・鉄・カン類	収集区域
5日	19日	茨曾根(丸湯、東萱場) 庄瀬(飯島、沖新保、上道湯、下道湯) 小林(戸頭、戸頭団地、田中、浦梨、和泉、早月町)
6日	20日	新飯田(全域) 茨曾根(清水、上茨、下茨、道湯、庚、新村) 小林(鍋湯、上木山、下木山、蔵主、平湯、平湯新田、万年、柿筒、田尾)
9日	23日	大郷(全域)
10日	24日	庄瀬(兎古川、真木、庄瀬、牛崎、菱湯新田、菱湯、錫物師、蜘蛛、十二道島、次郎右エ門、上八枚) 白根(国道の東側で中央通り以北)
11日	25日	白根(国道の東側で中央通り以南。保坂、三ツ屋) 鷺巻(全域・大通団地除く)
12日	26日	白根(国道の西側で中央通り以北、小坂まで) 白井(全域・古川宮前町、古川団地)
13日	27日	白根(国道の西側で中央通り以南) 根岸(全域・大通団地を含む)

ゴミは、決められた日の朝8時までに、決められた場所へ。セトモノ・ガラス類、鉄・カン類の収集日を守って出してください。